

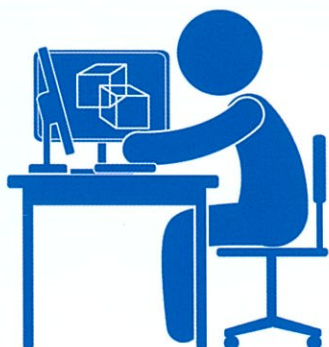
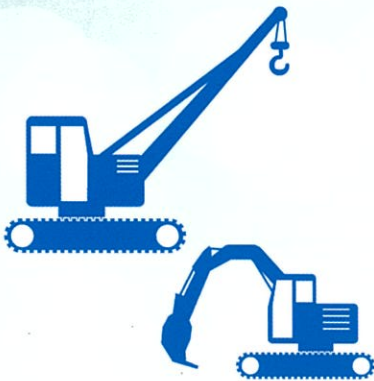
令和5年度入学者用 学校案内

九州測量専門学校

測量が創る安全な暮らし

測量で創る新しい社会

目指せ!測量のエキスパート



確かな測量で

社会基盤を支える

教育方針

- 一、円満な人格の向上
- 一、優れた技術の習得
- 一、強健な体力の養成

はじめに

本校は平成29年、創立50周年を迎えることができました。そして本年令和4年に創立55周年を迎えます。創立以来、測量・設計の専門学校として人間性と技術との一致を旨とし、「理論即実習」に徹した教育に専念してきました。

現在では、卒業生は8,500名を越え、公務員をはじめ全国の土木建設業、測量・コンサルタント業、土地家屋調査士などの各分野で活躍しています。

学生出身地は熊本が約4割で、九州・沖縄・中国・四国と多彩です。

創立55周年を迎えたこれからも、国土保全と開発のバランスのとれた豊かな社会に備え、教育の内容と施設を充実して時代の要請に応えたいと思います。

沿革

昭和42年 3月14日	測量に関する専門の養成施設指定(建設大臣)
昭和51年 7月24日	専修専門学校認可(熊本県知事)
昭和52年 9月13日	土木建設科の設置認可(熊本県知事)
昭和52年11月 2日	土木建設科の測量に関する専門の養成施設指定(建設大臣)
昭和55年 3月31日	学校法人の設立について許可(熊本県知事)
昭和58年 7月12日	測量技術者養成の貢献に対し、感謝状を受く(建設省国土地理院長)
昭和62年 9月 5日	創立20周年記念式典に、測量技術者等の養成に対し、感謝状を受く(建設大臣)
平成 8年10月11日	創立30周年記念式典に、測量技術者等の養成に対し、感謝状を受く(建設大臣)
平成16年 8月31日	測量に関する専門の養成施設登録(国土交通大臣)
平成18年10月14日	創立40周年記念式典
平成29年 9月22日	創立50周年記念式典に、測量技術者等の養成に対し、感謝状を受く(国土交通大臣)
令和 2年10月 7日	測量・地図に関する普及等への功績に対し、感謝状を受く(国土交通省・国土地理院長)
令和 3年 4月 1日	土木建設科・測量情報科を統合して、環境情報科を新設

九州測量専門学校



早く測量士になりたい！
早く技術を身に付けたい！

建築・土木・CAD等を学びたい！
将来有利に資格を取得したい！

留学生向けの測量・建設専門課程

日本語を学びたい！

(別刷)

(別刷)

- 2 測量科
- 4 環境情報科
- 6 フォトアルバム
- 7 OB&STUDENT VOICE
- 8 資格
- 9 スクールライフ
- 10 特別入学制度
- 11 Q&A
- 12 交通
- 13 オープンキャンパス
- 14 募集要項
- 15 学費等
- 16 最近の就職先
- 18 出身校一覧
- 19 ネットワーク
- 20 推薦書
- 22 入学願書
- 25 企業の皆様へ



定員
20名
男・女

特徴

測量に特化した学科で、測量士に最も早くなることができます。
資格や技術取得の為、社会人からの入学者も多く、幅広い年齢層の学生が在籍しています。在学中の約半分の期間は、測量の実習となり、卒業後は即戦力となりうるよう技術を習得します。

教科目予定表

教科目	測量に関する科目		測量関連科目	
	測量法規	基準点測量	区画整理	構造力学
測量数学	水準測量	電子工学	道路工学	
情報処理	地形測量	地質工学	都市計画	
測量学概論	写真測量	施工管理		
地図編集	応用測量			

取得資格

- 測量士補 …… 卒業と同時に資格付与(国家試験免除)
- 測量士 …… 卒業後2ヶ年の実務経験により、資格付与(国家試験免除)

卒業後の活躍分野

- 公務員
- 土木建設業
- コンサルタント業
- 土地家屋調査士業
- 測量業

授業風景



GNSS測量実習

人工衛星の電波を受信して、地球上のどこでも、経度緯度を測定し、位置等の高精度な測量を行う技術です。



応用測量実習(河川測量)

防災等のために行う河川改修に必要な河川の現況を調べる測量です。



基準点測量実習

あらゆる測量の基準となる測点の座標・経緯度を取得するための測量です。



測量計算

基準点測量や水準測量などで得た観測データを基にして、測量した土地などの詳しい水平位置を求める計算をします。



水準測量実習

土地の標高や地盤沈下などの状況を観測して、土地の起伏の調査に役立つ測量です。



応用測量実習(路線実習)

車社会に欠かせない道路の新設や改修などのために行う測量です。



定員
45名
男・女

特徴

測量・土木建設全般について、今日の社会情勢に特化した環境整備、防災、減災に関する知識を重視した学習を行い、設計から施工まで一貫してできる人材を育成します。
1年次に測量と土木の基礎教科、2年次には各種設計や環境整備、情報関連技術についてコンピュータを多く取り入れた授業を行い、各種関連資格の取得を目指します。

教科目予定表

教科目	測量に関する科目		関連科目		
	測量法規	基準点測量	区画整理	環境工学	施工管理
測量数学	水準測量	電子工学	道路工学	都市計画	
情報処理	地形測量	コンクリート工学	土木施工	地質工学	
測量学概論	写真測量	鉄筋コンクリート	土質実験	ビジネスソフト	
地図編集	応用測量	水理学	河川工学	CAD基礎論	
		構造力学	下水道工学	VBAプログラミング	
		土木法規	造園工学	データベース論	
		土質工学	用地補償	プレゼンテーション	

取得資格

- 測量士補 …… 卒業と同時に資格付与(国家試験免除)
- 測量士 …… 卒業後2ヶ年の実務経験により、資格付与(国家試験免除)
- 専門士 …… 卒業時に文部科学大臣より付与され大学3年への編入試験が受けられる。

卒業後の活躍分野

- 土木系公務員
- 宅地、緑地、造園コンサルタント
- 測量設計会社
- 道路、鉄道、橋梁コンサルタント
- 電力、ガス、上下水道等ライフラインコンサルタント
- 土木建設会社

2021年(令和3年)4月より 新しく「環境情報科」が スタートしました!

「土木建設科」、「測量情報科」の2学科の専門領域を統合・発展させて、「環境情報科」が誕生しました。

新学科設立について

従来の2学科の良い部分の一つに結集して、設計施工の知識が習得でき、測量・土木関連の資格が取れるとともに、今後の業務に活かすことのできるIT関連の知識や技術を身に付けることができる新学科です。

新学科の目指すもの

- 1 測量に関する学習・実習**
1年次には、測量の勉強をしたことのない初心者にもわかりやすく一から丁寧に授業や実習を行います。



2 土木建設に関する知識や技術の習得

建設会社や建設コンサルタント業に従事することを想定し、設計から施工まで一貫してできる人材を養成し、各種資格の取得を目指します。



3 CADをはじめとしたコンピュータ関連の知識や技術の習得

政府が推進している i-Construction に対応すべく、CAD等のコンピュータ関連の授業を多く取り入れ、ICTの全面的な活用を実現する為の基礎固めを行います。



基準点測量



水準測量



地形測量



写真測量



応用測量



授業風景



阿蘇市役所
後藤 大翔
〈令和3年度 土木建設科 卒業〉
〈熊本県 熊本農業高校出身〉

私は熊本農業高校で3年間土木について学び、土木の公務員を目指して勉強をしていましたが、自分の知識がまだまだ不足だったため、九州測量専門学校の土木建設科に入学することを決めました。
入学した時から公務員試験合格が一番の目標とし、1年生の時に公務員試験にチャレンジをしましたが、わからない所ばかりでした。先生には、一対一でわかるまで教えていただき、面接の練習もたくさんしていただきました。そして2年生の時に合格することができました。
また、在学中の2年間で、勉強だけではなく高校時にできなかった測量の実習を行うなど、様々な面で成長できたと思います。ここで学んだ2年間の経験を仕事に活かしていきたいです。



有限会社 青い工業
荒木 夏稀
〈令和3年度 土木建設科 卒業〉
〈熊本県 矢部高校出身〉

私の実家は祖父が建設業の会社を営んでおり、祖父の仕事姿を見て建設業に興味を持ち、九州測量専門学校に入学しました。高校では普通科だったので、測量に関しては全くわかりませんでしたが、クラスメイトや先生方に丁寧に教えていただき、理解することができました。
在学中は新型コロナウイルスの影響で会社でのインターンシップが学校での測量実習に変更となりましたが、みんなで協力をして実習を乗り越えることができました。
また、学校には社会人の方や留学生も在学しており、様々な人々と交流ができて勉強になりました。
4月からは実家に帰り、家業を継ぐので、この学校で学んだことを活かしてこれからの仕事を頑張っていきたいです。



興永産業株式会社
杉山 雅弥
〈令和3年度 測量情報科 卒業〉
〈鹿児島県 科学技術学園高校出身〉

私が「測量」という仕事に興味を持ったのは、知人の測量会社でアルバイトをしたことがきっかけでした。数学が好きだったので、数学を扱う仕事をしたいと思っていたので、測量という仕事に出会い、もっと学びたいと思い、九州測量専門学校に入学を決めました。
入学してからの2年間、新型コロナウイルスの影響で休校になるなど思うようにカリキュラムが進まないことも多くありました。しかし、このような試験は今後の仕事でもありうることだと思います。そんな状況下でもしっかりと技術を身に付け、職場でも活躍できるよう頑張っていきたいです。



徳永技研工業株式会社
見平 裕祐
〈令和3年度 測量科 卒業〉
〈広島県 府中高校出身〉

私は、3年前に知識が全くない状態で測量会社に入社しました。不慣れな業務をこなしていくうちに測量の面白さを感じ、もっと知識や技術を身に付けたいと思うようになりました。そんな折、会社の社長から「熊本の九州測量専門学校で資格を取得してほしい」と言われ、入学を決意しました。
経験豊富な先生方の授業はわかりやすく、基本的なことから学ぶことができたので、知識がより深くなったと実感しています。また、実習では初めて行う作業が多く、苦戦することが多々ありましたが、それを含めて経験を積むことができたと感じています。
今後は、この学校で学んだことを会社の業務に反映させつつ、今以上に知識や技術を高めていきたいです。



株式会社萩原技研
瀬川 柚輝
〈令和3年度 測量科 卒業〉
〈鹿児島県 鹿児島工業高校出身〉

私は高校卒業後3年間、測量設計コンサルタント会社で働いてきましたが、自分の知識がまだまだであると感じ、九州測量専門学校への入学を決めました。
学校では、先生方の丁寧なご指導のおかげで、より深い知識と技術を学ぶことができました。また、クラスには幅広い年齢層の社会人の方やベトナムやネパールの留学生もいて、様々な人々と交流することができ、充実した学校生活を過ごすことができました。
この学校で経験したことを、今後の仕事にも活かしていきたいです。



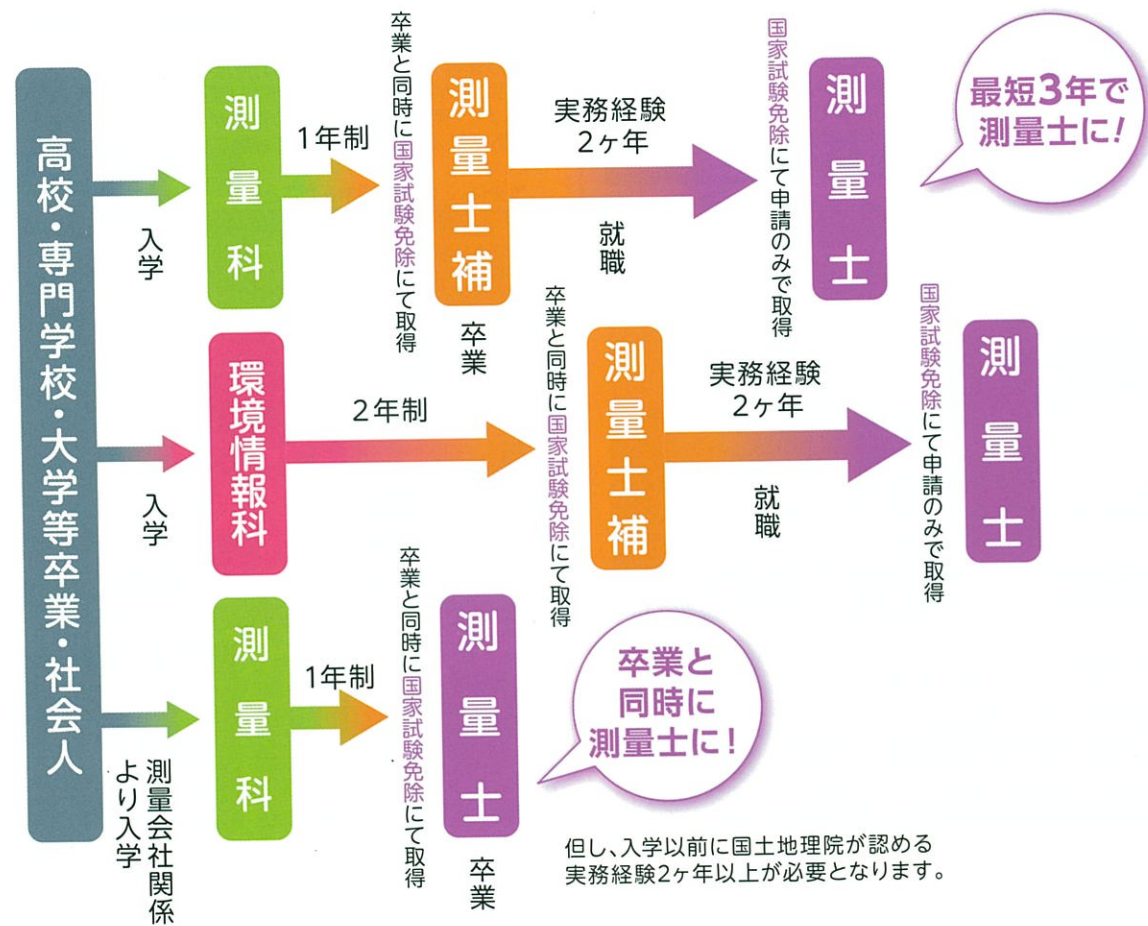
環境情報科 2年
福本 亜弥
〈熊本県 翔陽高校出身〉

私の父が建設業の仕事をしており、その影響で建設業に興味を持ち、高校では建築を中心に学んできました。しかし、進路を決める際、企業のガイダンスに参加した時に九州測量専門学校の話が聞きました。そして「女性でも地図に残る仕事に携われるってかっこいいな」と思うようになりました。土木について詳しく学びたいと思い、この学校に入学を決めました。
クラスのほとんどが男性ということもあり、最初の頃や実習の時などは不安が大きかったのですが、クラスメイトや先生方が優しく接してくれて、この一年間はとても楽しく過ごすことができました。
残りのあと一年間、学校での座学や実習を頑張って、将来就職する会社で学んできたことを活かせるよう積極的に取り組んでいきたいです。

取得受験資格(受験特典)

資格		取得資格	取得目標資格	受験資格取得(受験特典)	学科						
測量士補	測量士					卒業と同時に付与。	卒業後2ヶ年の実務経験により国家試験免除で付与。	測量科			
土地家屋調査士	専門士	測量科目が受験免除。	卒業時に文部科学大臣より付与。	環境情報科							
CAD利用技術者試験	MOS(Microsoft Office Specialist)	在学中に受験可能。									
1・2級土木施工管理技士	1・2級造園施工管理技士	1・2級建築施工管理技士	1・2級管工事施工管理技士	1・2級電気工事施工管理技士	1・2級建設機械施工技士	1・2級舗装施工管理技士	浄化槽整備士	技術士	火薬類取扱保安責任者	土木施工技術者	小型車両系建設機械運転資格
			卒業後に1級は5年、2級は2年の実務経験で受験資格取得。								
			2年以上の実務経験で受験資格取得。								
			技術士補取得後、業務経験4年で受験資格取得。								
			甲種、乙種が在学中に受験可能。								
			在学中の2年次に受験可能。								
			在学中に受験可能。								

九測専入学から測量士までの流れ(一例)



年間スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
前期			夏休み		前期	後期			冬休み	後期		春休み
入学式	進路説明会	個人面接	健康診断	レクレーション	会社訪問		測量実習	創立記念日 インターンシップ			測量士補登録	卒業式



●様々な行事や授業、実習等があり、不安に思う方も多いかもしれませんが、すでに8,500人余りの学生を送り出した実績があります。有意義な学生生活を送れるようお手伝いします。

時間割(通常)

1時限	休憩	2時限	昼休み	3時限	休憩	4時限
9:00~10:30		10:40~12:10		13:10~14:40		14:50~16:20



- 8:50からホームルームがあり、その後授業開始です。勿論遅刻は厳禁です。
- 月曜から金曜の毎日、将来のエキスパートを目指し、知識と技術を習得します。

測量実習期間

10月	11月	12月
水準実習・写真実習・基準点実習・地形実習・応用実習		
9:00~16:20		



- 後期は実習を中心に、様々な場面に対応できるように技術を磨きます。実習場はいずれも徒歩圏内にあり、無駄なく実習に集中できます。実習により、学生同士の更なる絆も生まれます。

九測専だけの特典

エキスパートへの道

卒業後の進路や希望する資格取得に応じてコースを選ぶことができます。

約8,500名の卒業生が
公務員、測量、土木建設業等
全国で活躍中



注目

九州測専だけの特別入学制度のご案内

本校が認定した“指定校”からの推薦による者

指定校推薦入学 → 特典 → 入学金 **半額免除**

学業優秀者(評定平均値B以上)として特別推薦された者

特待生推薦入学 → 特典 → 入学金 **全額免除**

本校の卒業生による推薦

卒業生推薦入学 → 特典 → 入学金 **全額免除**

一般入学受験者で成績優秀者として認められた者

一般特待生入学 → 特典 → 入学金 **全額免除**

Q 入試の種類は?

A 募集期間は10月~3月となります。高校や大学等卒業見込みの方対象の推薦入学と社会人の方対象の推薦入学、12月~3月に入学試験が行われる一般入学(原則として4回実施)です。

Q 推薦入学の出願資格は?

A 1. 高等学校卒業見込みの者は、成績が総合評価C段階以上で学校長が推薦される生徒に限り
2. 大学・短大の卒業見込みの者は、学長が推薦される学生に限り
3. 社会人の場合は、将来測量や土木の技術者を目指す入学意思が強い志願者で、卒業生や企業の長が推薦される方に限り

Q 一般入試の内容は?

A 「数学」と「作文」で行い、出身高校の「調査書」による人物評価で選考します。作文は入学の目的意識を問う出題です。

Q 数学の出題範囲は?

A 数学Iと数学Aで、しっかりした計算力があるかなど、新課程の範囲で出題しています。

Q 授業や試験のスケジュールは?

A 1. 授業は月曜から金曜までの週5日制です。後期の測量実習は、09:00~16:20になっています。
2. 試験は、年3回行われます。成績が不足な科目は、追試験を受けることになります。

Q アルバイトは可能ですか?

A 学生生活は、アルバイトに頼らないことが一番望ましいと思います。本校の場合は特に専門科目が多く、宿題もあります。よほどの余裕がある人は別として、実習もありますから夏休みを除いて、アルバイトは避けて下さい。

Q 身体に障害があるのですが受験できますか?

A 障害の程度にもよりますが、長期の測量実習では機器類を持って歩いて行き、それに耐えられる身体が望まれます。また、就職する企業では、車の運転能力は欠かせませんので、この点にも注意が必要です。

Q 学校を見学できますか?

A オープンキャンパスを年13回予定していますので、「総務課」にお申し出下さい。遠くからの方は、夏休みなどを利用されると良いでしょう。

Q 奨学金制度はありますか?

A 1. 日本学生支援機構の奨学生は、環境情報科の学生を対象に第一種(無利子・自宅外6.4万円)ときぼう21プラン(有利子・月額12万円まで選択)が貸与されます。高校在学中に予約採用で、申し込むことができます。また、在学採用は入学後に説明会を行います。
2. 平成12年度から本校同窓会が奨学生基金を設け、支援することになりました。詳細は、入学後に説明します。
3. 熊本県出身者の学生には、熊本県教育委員会の奨学金が月額3.5万円貸与されます。他の県でも同じと思いますのでお確かめ下さい。
4. 「国民金融公庫」の奨学金については、最寄りのところにお問い合わせ下さい。希望者に、低利の貸与があります。

Q アパートの斡旋はありますか?

A 不動産業者の仲介ですので、設備によって仲介料のほか、敷金・共益費・駐車場等が要ります。希望者には業者を紹介しますので、一度見て申し込まれたらと思います。

Q バイクや自動車での通学は可能ですか?

A 校内に駐車が出来ますので、入学後に申し込みをすれば通学は可能です。ただし、任意保険の加入が条件となります。また、バイクは無料ですが、自動車通学の場合は駐車場料金が必要となります。



あなたの進路を応援！疑問や質問に答えます。



募集要項

	高校・大学等卒業見込みの方 指定校推薦入学 特待生推薦入学 卒業生推薦入学	社会人の方 企業推薦入学 卒業生推薦入学																					
	来春に高等学校卒業見込みの生徒で、本校の特色を理解し、将来測量・設計または土木建設の技術者を目指す入学意思が強い志願者は、入学試験を免除し選考します。	本校の特色を理解し、将来も測量・設計または土木建設の技術者を目指す入学意思が強い志願者で、卒業生・企業等の長が推薦する者は、入学試験を免除し選考します。																					
募集	●測量科 1年制 ●環境情報科 2年制																						
推薦基準	2023年3月卒業見込みの者 高等学校の教科全体の評定平均値が、指定校はC段階以上、特待生はB段階以上の者 大学・短大卒業見込みの者	測量・建設コンサルタント・土木業等に1年以上従事した者 高等学校の教科全体の評定平均値が、C段階以上の者																					
願書受付	2022年10月1日から2023年3月16日まで(必着)																						
提出書類等	学校または本人から、次の書類等を一括して書留便で郵送して下さい。 ●入学願書 別添のもの(高校・大学・短大) ●推薦書 別添のもの(高校・大学・短大) ●調査書 高校所定のもの(高校) ●成績証明書 大学所定のもの(大学・短大) ●選考料 15,000円(郵便局の普通為替による)	企業または本人から、次の書類等を一括して書留便で郵送して下さい。 ●入学願書 別添のもの ●企業等の推薦書 ●出身高校の調査書(大学卒は大学の成績証明書) ●選考料 15,000円(郵便局の普通為替による)																					
選考および合格通知	次のように選考し、結果は推薦者および本人に通知します。 なお、本人には合格通知書と入学手続きに必要な書類を送ります。																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受付期間</th> <th>合格発表</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>2022年10月1日～10月31日</td> <td>2022年11月9日</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>2022年11月1日～11月30日</td> <td>2022年12月8日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>2022年12月1日～12月20日</td> <td>2022年12月27日</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>2022年12月21日～2023年1月19日</td> <td>2023年1月27日</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>2023年1月20日～2月15日</td> <td>2023年2月22日</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>2023年2月16日～3月16日</td> <td>2023年3月24日</td> </tr> </tbody> </table>			受付期間	合格発表	第1回	2022年10月1日～10月31日	2022年11月9日	第2回	2022年11月1日～11月30日	2022年12月8日	第3回	2022年12月1日～12月20日	2022年12月27日	第4回	2022年12月21日～2023年1月19日	2023年1月27日	第5回	2023年1月20日～2月15日	2023年2月22日	第6回	2023年2月16日～3月16日	2023年3月24日
	受付期間	合格発表																					
第1回	2022年10月1日～10月31日	2022年11月9日																					
第2回	2022年11月1日～11月30日	2022年12月8日																					
第3回	2022年12月1日～12月20日	2022年12月27日																					
第4回	2022年12月21日～2023年1月19日	2023年1月27日																					
第5回	2023年1月20日～2月15日	2023年2月22日																					
第6回	2023年2月16日～3月16日	2023年3月24日																					

一般入学																			
募集	●測量科 1年制 ●環境情報科 2年制																		
願書受付	●第1回募集 2022年10月1日～2022年11月25日まで(必着) ●第2回募集 2022年11月26日～2023年1月20日まで(必着) ●第3回募集 2023年1月21日～2023年2月17日まで(必着) ●第4回募集 2023年2月18日～2023年3月10日まで(必着)																		
提出書類等	学校または本人から、次の書類等を一括して書留便で郵送して下さい。 ●入学願書 別添のもの ●出身高校の調査書 高校卒業見込み者は前学期末のもの。ただし短大・大学卒(見込者含)は大学の成績証明書 ●受験料 15,000円(郵便局の普通為替による)																		
試験科目	●数学(数学I・数学A) ●作文(400字詰原稿用紙2枚程度)																		
入学試験日程	●試験会場 第1・2・3・4回 熊本(本校)、福岡、沖縄(細部の場所は、受験票をお送りする時にお知らせします。) ●試験日 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>試験日</th> <th>時間</th> <th>合格発表</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>2022年12月3日</td> <td rowspan="2">午前9:30</td> <td>2022年12月9日</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>2023年1月28日</td> <td>2023年2月3日</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>2023年2月25日</td> <td rowspan="2">午前11:40</td> <td>2023年3月3日</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>2023年3月18日</td> <td>2023年3月24日</td> </tr> </tbody> </table>		試験日	時間	合格発表	第1回	2022年12月3日	午前9:30	2022年12月9日	第2回	2023年1月28日	2023年2月3日	第3回	2023年2月25日	午前11:40	2023年3月3日	第4回	2023年3月18日	2023年3月24日
	試験日	時間	合格発表																
第1回	2022年12月3日	午前9:30	2022年12月9日																
第2回	2023年1月28日		2023年2月3日																
第3回	2023年2月25日	午前11:40	2023年3月3日																
第4回	2023年3月18日		2023年3月24日																

学費等

学費(全納) *分納については下記に記載

	測量科 (1年制)	環境情報科 (2年制)	
	1年次	1年次	2年次
納入時期	2月又は3月※	2月又は3月※	4月
入学金※ (合格後14日以内)	180,000	200,000	—
学費	授業料	580,000	600,000
	実習費	60,000	60,000
	維持費	95,000	95,000
	施設拡充費※ (合格後14日以内)	90,000	90,000
合計	1,005,000	1,025,000	845,000

※ 合格の日程により異なるため、合格通知とともにお知らせします。

その他諸経費

	測量科 (1年制)	環境情報科 (2年制)	
	1年次	1年次	2年次
納入時期	2月又は3月※①	2月又は3月※①	4月
教科書代 (卒業時に清算)	70,000	70,000	70,000 ※②
アルバム代	15,000	15,000	—
同窓会費	10,000	10,000	—
合計	95,000	95,000	70,000 ※②

※① 合格の日程により異なるため、合格通知とともにお知らせします。

※② 必要に応じて金額が上記を上限に変動する為、詳細は請求時にお知らせします。

◎3月31日までに入学辞退の意思表示をした者については、納付された学費のうち、入学金を除く、授業料、実習費、維持費、施設拡充費及び諸経費(教材費、同窓会費、アルバム代)を返還する。

学費の分納の場合は下記となります。

	測量科 (1年制)		環境情報科 (2年制)			
	1年次		1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
納入時期	2月又は3月※	9月	2月又は3月※	9月	4月	9月
入学金※ (合格後14日以内)	180,000	—	200,000	—	—	—
学費	授業料	290,000	290,000	290,000	290,000	300,000
	実習費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	維持費	95,000	—	95,000	—	95,000
	施設拡充費※ (合格後14日以内)	90,000	—	90,000	—	90,000
合計	685,000	320,000	705,000	320,000	515,000	330,000
	1,005,000		1,025,000		845,000	

※ 合格の日程により異なるため、合格通知とともにお知らせします。

◎その他諸経費については、全納と同様です。

人材開発支援助成金制度

本校は、人材開発支援助成金制度の支給対象となっています。(一般訓練コースが対象)

社員に測量士補・測量士の資格を早く取得させたい。



新入社員を即戦力として教育させたい。

人材開発支援助成金は、労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合や制度の導入及び適用をした際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

企業の人材育成と労働者のキャリア形成のために、ぜひ、ご活用ください。

詳しくは、ホームページをご覧くださいか、お近くの都道府県労働局へ(一部ハローワークでも受け付けるものがあります。)お問い合わせください。

◆インターネットでの検索:人材開発支援助成金





国土交通大臣登録

九州測量専門学校

〒861-8006 熊本県熊本市北区籠田7丁目36番80号

TEL096・338・7417(代) FAX096・338・7468 ☎0120・38・7417

<http://www.kyu-soku-sen.ac.jp/> E-mail qsokusen@ayesnet.com